

科目名	義肢装具概論			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	義肢装具士科1年	後期	必修・選択 必修
〔授業の目的・ねらい〕							
3年間で学ぶ義肢装具について様々な角度から知見を深める。さらに義肢装具業界や義肢装具利用者などの生の声を聞くことで、職業理解及び将来像を明確にしてもらう。							
〔授業全体の内容の概要〕							
業界関係者による、各専門関連領域（義肢・装具・整形靴・医学・工学・研究・国際教育・福祉用具）についての紹介、学習内容の体験、専門用語の解説を行う。							
〔講師の実務経験〕							
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕							
義肢装具関連の各専門領域について、							
1. 代表的な専門用語について理解し、説明が出来る。							
2. 義肢装具士の役割と学ぶべき内容について理解し、説明が出来る。							
回数	講義内容						
1	義肢装具士とは						
2	義肢装具士としての役割						
3	義肢装具の歴史，医療サービスにおける義肢装具の位置づけ						
4	ユーザーの声を聞						
5	義肢装具士の役割，義肢装具士と国際貢献/国際協力						
6	スポーツ用義足について						
7	補綴について						
8	まとめ						

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
その都度、講師より資料を配布します。		

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

課題評価の合計点により認定する。
